

令和6年7月31日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホーム・ひなたぼっこえびすヶ丘

施設種類：認知症対応型共同生活介護

会議開催日時：令和6年 7月 29日（月）14：00～15：00

開催場所：ひなたぼっこえびすヶ丘

出席者：

（人数）

利用者	0人	知見を有する者等	1人
利用者家族	0人	地域包括支援センター職員	0人
地域住民の代表	3人	益田市職員	1人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			2

【行政からの伝達事項】

- ・コロナ感染症・熱中症に注意してください。
- ・コロナ感染等の際は衛生材料等の物資不測の場合は保健所に相談してください。

【入居者状況】

入居者9名（女性 9名）

平均年齢 89歳 平均介護度 2.3（1～5）

【活動状況】

- ・ 散歩・日光浴・ドライブ・訪問カット
- ・ 新聞折り・塗り絵・壁画作り・体操・下肢訓練
- ・ 季節行事～七夕飾り・美濃路ひまわり鑑賞
- ・ 地域行事～溝掃除参加

【事故・ヒヤリハット・苦情】

- ・ 事 故 3件（転倒～2件・薬の飲み忘れ～1件）
- ・ ヒヤリハット 6件（転倒の危険性～2件・薬の間違いの恐れから2件
・ 入居者間のトラブル～2件）

【職員研修】

- ・ 認知症ケア～職員2名参加
- ・ 感染症研修～職員1名参加
- ・ 虐待防止研修～職員2名参加（新人研修兼ねる）
- ・ 実務者研修～職員1名参加

【感染症訓練】

- ・ ガウンテクニック実演

【身体拘束適正委員会・虐待防止委員会】

- ・ 身体拘束等の対象者はなし
- ・ 虐待防止委員会～虐待防止自己チェック表の集計結果の検討を行う

【明誠高校実習生受け入れ～1名】

【他グループホーム職員来所・意見交換】

【その他】

○感染症について

- ・ コロナ感染症が流行している事もあり、ガウンテクニックの実演研修を行った。
- ・ 装着より脱ぐ際に注意が必要であるため、参考資料を基に実際行ってみたが、汚染している部分に触れてしまうことがあり、普段から自主練習しておく必要がある。
- ・ 医師より、コロナの症状として咳、発熱、無症状と様々である。症状があっても検査はしなくてよいと言われる方もいるとのこと。

○介護人材不足について

参加者の方より

- ・ 介護お助け隊では60代、70代の方が多い。活用されている施設もある。
- ・ どの施設も夜勤者が不足しているという話を聞く。

○虐待委員会では虐待防止自己チェックを行い集計結果を基に会議で意見交換した。

- ・以前運営推進会議で悪い部分ばかりを自己評価するのではなく、良いケアについても自己・他己評価していくことがいいのではというアドバイスがあり、実施している。その結果、良いケアを上げることで普段のケアの気づきもあり、見習う気持ちになる。

○地域行事について

- ・8月14日 盆踊り開催予定